

広報 2023年 No.498 12月号

くるたまき

主な内容

- P 2 議会だより
- P 2～6 村の話題
- P 7 健康づくり情報



11月10日(金)・11日(土) わかすぎふれあい祭

議会

議会活動状況

11月

- 6日●南和広域衛生組合定例議会
- 9日●県町村議会議長会県外視察研修（～10日）
- 13日●吉野郡町村議会議員研修会
- 21日●例月出納検査
- 28日●第67回町村議会議長全国大会他（～30日）

税等の納期 1月4日（木）

国民健康保険税 第6期
介護保険料 第6期
後期高齢者医療 第6期

忘れずに
納付しましょう！

村の話

わかすぎふれあい祭

11月10日（金）、11日（土）、「わかすぎふれあい祭」をわかすぎふれあいセンターにて開催しました。2日間で約210名の方々が来場されました。

農産物品評会

第46回黒滝村農産物品評会には、38名の方から大根や白菜など55点を出品いただき、品評会が終わった後即売いたしました。

なお、売上金12,300円は善意銀行に預託させていただきました。



各賞名	作物	受賞者名
最優秀賞 奈良県知事賞	大根	菊川 武子
村長賞	こんにゃく芋	平田 世志子
村議会議長賞	白菜	東 信和
奈良県南部農林振興事務所賞	里芋	宇原 豊卓
五條吉野農業推進協議会長賞	柚子	脇坂 美里
吉野地方農業委員会協議会長賞	さつまいも	林 千鶴子
奈良県農業協同組合代表理事理事長賞	キャベツ	橋本 勤
吉野地区営農連絡協議会長賞	カブ	上東 和子
農業委員長賞	べんり菜	豊田 榮一
教育委員会賞	生姜	小西 智代

農産物品評会各賞受賞者は次のとおりです。

（敬称略）

健康福祉コーナー

ご自身の身体を見直すために、測定器を使用し、体組成や運動機能、骨密度を測定しました。結果表を保健師や運動指導士と確認し、筋力やバランス力、骨密度を上げるのに効果的な運動や食生活についてのアドバイスを受け、健康への意識を高めていただきました。また、情緒あふれる音楽に合わせて太極舞を体験していただくことができました。



村有志の会によるフードドライブでは、善意でお寄せいただいた、たくさんのお食品や日用品を多くの方にお譲りすることができました。地域包括支援センターからは、「ひとに優しいむらづくり」をテーマに、いきいき百歳体操を実施する通いの場やおたがいさんの活動状況の報告、「移動」についてインタビューさせていただきました。今回の結果を参考に安心して暮らせるむらづくりにむけて、皆さまとともに取り組んできたいと考えています。



作品展

作品展には、42の個人や団体の方から手芸、書道、陶芸、木工など約190点の作品をいただきました。数々の力作に来場された方々が見入られています。また、こども園、小学校、中学校の子どもたちの作品が作品展にさらに色をそえてくれました。



出品および来場いただきました皆さま、ありがとうございました。来年もよろしくお願ひします。

秋の叙勲 お二人が受章!

内閣府から叙勲の発令があり、元黒滝村村長 辻内 幸二氏(大字中戸)、元中学校長 中井 肇氏(大字笠木)のお二人が受章されました。辻内 幸二氏は、1期4年間の村長の職にあり、村政の伸展に全力を尽くした功績が認められ、旭日双光章を受章。中井 肇氏は、長年にわたり学校教育現場において、へき地教育の充実・推進に多大な貢献をされた功績が認められ、瑞宝双光章を受章。

お二人の栄えある受章を心からお祝い申し上げますとともに、今後ともますますのご健勝を祈念いたします。



▲辻内幸二氏



▲中井肇氏

子ども園さつまいも収穫体験

黒滝村とクボタ堺ユニオン(大阪府堺市)は包括的連携協定を結び、遊休農地の解消や農業体験事業として、地域の活性化につながる事業を展開しております。



10月下旬、堂原地区において、休耕田を活用して栽培しているさつまいもの収穫体験を行いました。地元黒滝でできた大きなさつまいもにびっくりした様子でした。



第29回

ヒューマンフェスティバル



11月11日(土)に宇陀市総合体育館で第29回ヒューマンフェスティバルが開催されました。

この催しは、人権問題に対する正しい理解と認識を深め、人権意識の醸成や問題解決の実践普及を目的として、県内の各団体が共同して開催しています。黒滝村も共催団体として参加し、集まった方々の人権意識の高揚を目指して、人権講演会への協力や模擬店の出店などを行いました。

模擬店では、黒滝こんにやくよもぎの里の串こんにやくなどを販売し、用意した分が完売するほどの大盛況となりました。



森物語村杯グラウンドゴルフ大会

11月15日(水)黒滝村ふれあい運動場において、黒滝森物語村杯グラウンドゴルフ大会が開催されました。40名の方が参加し楽しくも白熱したゲーム展開となりました。上位入賞者は次のとおりです。

大会結果	
男子の部(敬称略)〔スコア〕	
優勝 安谷 亨	〔35〕
準優勝 玉田 正	〔35〕
3位 乾 邦彦	〔36〕
女子の部(敬称略)〔スコア〕	
優勝 徳田 妙子	〔38〕
準優勝 中 洋子	〔42〕
3位 谷山 知子	〔42〕



献血にご協力

ありがとうございます

10月23日(月)に役場で献血が行われ、33名の方々が協力してくださいました。皆さまのご協力により、血液を必要とする多くの方々に役立てることができまます。

広報くろたき11月号に関するお詫びと訂正

広報くろたき11月号3ページに掲載の「議長杯グラウンドゴルフ大会」において記載に誤りがありました。ご迷惑をおかけしたことを深くお詫びし、訂正させていただきます。

(誤)	
女子の部(敬称略)〔スコア〕	
優勝 徳田 妙子	〔44〕
準優勝 安谷 てるみ	〔44〕
3位 玉田 美鈴	〔42〕
(正)	
女子の部(敬称略)〔スコア〕	
優勝 徳田 妙子	〔42〕
準優勝 安谷 てるみ	〔44〕
3位 玉田 美鈴	〔44〕

新型コロナワクチン接種

令和5年秋開始接種をお済みでない方へのお知らせ

秋開始接種は希望するすべての方が接種を受けられますので、診療所等で接種をお済みでない方で接種を希望される方は、下表のとおり、南奈良総合医療センターをご利用ください。
 なお、秋開始接種における追加接種は、1回のみ接種となりますのでご注意ください。

予約方法	南奈良総合医療センター 予約専用番号 ☎0747-54-5083 ※必ず手元に接種券をご準備して予約してください。	
接種場所	南奈良総合医療センター内5番ブロック	
対象者	生後6ヶ月以上の人	
使用ワクチン	ファイザーワクチン ※今後、厚生労働省からのアナウンス等により変更の可能性があります。 ※ワクチンの詳細については厚生労働省HPをご覧ください。 (www.mhlw.go.jp)	
実施日時	金曜日 17時30分～20時30分 ※乳幼児・小児は金曜日のみ接種可能	土曜日 9時30分～12時 13時～15時
	12月1日 12月22日 1月5日	12月23日
当日の持ち物	◆接種券付き予診票（又は接種券・予診票） ◆接種済証 ◆本人確認書類 ◆乳幼児・小児は母子手帳 ※これらを忘れると接種できません。 <input type="checkbox"/> お薬手帳	



特定健診・後期高齢者健診のご案内
 年に1度の健康チェック受けられましたか？
 「疾病の早期発見や重症化予防のため、健康診査を受診しましょう」
 黒滝村国民健康保険に加入している40歳から74歳の方、対象の特定健診、75歳以上の後期高齢者医療制度に加入している方、対象の後期高齢者健診の受診期間は、令和6年1月31日までです。
 受診を希望される方は、県内の指定医療機関に予約し、受診券と被保険者証（保険証）を持参のうえ受診してください。
◆お問合せ先 保健福祉課

◆対象者
 未就園児の親子・祖父母
 妊娠中のお母さん

◆場所
 わかすぎふれあいセンター
 （旧中学校）
 2階おもちゃ図書館へ
 直接、お越しください。
 申込みは不要です。

◆参加費 無料

◆お問合せ先 保健福祉課

◆日時
 12月1日（金）午前10時～
 （第1金曜日）

◆ひなっこキッズ
 未就園児の親子と、妊娠中のお母さんが気軽に集まる場です。
 「子育てのことを色々話したいな」「お友達がきたらいいな」と思っている親子が気軽に来て、保健師や他のお母さんと楽しくお話しませんか？
 ホッと一息いれましょう。

笠木・桂原地区
防災訓練

11月18日（土）、笠木・桂原地区において「大雨洪水警報発令に伴う土砂災害が発生した」という想定のもと、防災訓練が実施されました。当該地域の避難者が避難する事を主として、笠木区・桂原区自主防災組織・消防団・社会福祉協議会・奈良県広域消防組合及び吉野警察署の参加・協力を得ながら、避難や情報伝達の訓練となりました。

訓練当日は、防災放送を用いた情報伝達から始まり、高齢者等避難・避難指示と緊迫した状況変化の中、参加者の皆さまは本番さながらに地域の集会所へ一時避難した後、農林トレーニングセンターへ避難し、無事終了となりました。訓練実施に伴い、皆さまにはご迷惑をおかけしましたが、今後もより素早い避難行動を取れるように訓練を実施していきますので、ご理解とご協力をよろしくお願ひします。



強い雨が降り続け、危険な状態になる見込みのため、役場内に災害対策本部を設置。

13:30
 災害対策本部設置



土砂災害の危険性が高まっているため、高齢者等避難を発令。

14:00
 高齢者等避難発令
 避難所開設



崩土面積が拡大したため、避難指示を発令。住民は農林トレーニングセンターへ避難。

14:30
 避難指示発令



全員の農林トレーニングセンターへの避難が完了。下市消防署長から講評を受ける。

15:00
 全員の避難が完了



石油ストーブの安全な取扱い

手軽に移動ができ便利な石油ストーブですが、カートリッジタンクの口金が緩み、灯油が漏れて引火する火災が発生しております。給油の際は、今一度口金がしっかりと閉まっているか確認をしましょう。

また、使用する前には、周囲の整理整頓と、カーテンやふすま等に近すぎないか、上から物が落ちてくる危険がないかなどの安全確認をしっかりとしてから点火する習慣をつけ、給油をする際は火を消してから行いましょう。



必ず確認！

図書室だより

- 貸し出し日 月～金曜日（祝日は休み）
第2、第4日曜日
 - 貸し出し期間 2週間
- ※ただし、それ以上になる場合は、教育委員会へ連絡してください。

雨の日は、一回休み / 坂井 希久子

日本中年男性の危機をコミカルかつ感動的に描かれた短編集。

「いったい何が悪いんだ。」いずれも企業戦士の中高年が主人公。ところがどの話のおじさんたちも、なかなか思うようにいかない日々を過ごす。彼らに共通していることは、自分はこれだけ頑張ってる会社の中で生き抜いてきたという自負があり、成功体験があるということ。しかし、現在求められているのは旧来の考え方の否定。つまりその成功体験の否定。これまでの努力や人生が否定されたような気持ちになってしまったおじさんたちが苦悩の末にたどりついた結末は…。



てんいち先生

世界人権宣言75周年
1948年12月10日国連総会

第2次世界大戦の反省から
つくられたんだ！

すべの
人権が
平和で
みんな
安心して
生活するために
欠かれない
人権の大切さを
訴えたんだね

でも今も
戦争や差別が
なくなる
私たちが
世界人権宣言を
しっかりと学び、
行動して
いかなきゃ

みんなが
いっしょに
まっすぐに
人権の
力を
かんはろう

人権週間 12月4日～10日
人権デー 12月10日

毎月11日は
【人権を確かめあう日】
黒滝村人権・同和問題
啓発活動推進本部

今日のゲンバ！



▲コウヤマキとしては大変希少な樹齢
200年以上の大木

樹齢200年以上のコウヤマキを伐採しました。コウヤマキは非常に成長が遅いため木材として伐採する機会は少ないですが、樹齢を重ねたものは木材としてたいへん価値が高まります。特に岐阜県では針葉樹のなかでコウヤマキが一番高値で取引されるようです。

周辺には赤ちゃんコウヤマキがびよこびよこ顔を出していました。伐採して空間がで

観覧船の材料として、水に強いコウヤマキが重宝されるためといわれています。今回は山仕事の大先輩・下浦さんと一緒でした。材はヘリコプターで搬出するのですが、下浦さんはヘリの吊れる重さを計算し、これは2本で一荷だから互いに近くに倒し集材の手間を減らすという風に常に先を見据えていて、学ぶことが本当に多い現場でした。

今日の満腹！

先日のスギイロ市に登場した黒滝村産タモギダケをふんだんに使ったピザ。タモギダケはグルタミン酸などの旨味成分のほか、抗酸化成分エルゴチオネイン、免疫力アップ効果を期待できるβグルカンも豊富。おいしくて体に良い、最高のピザでした。



(平岡)

き、光もたくさん入るようになりました。次に山に入った時には次世代のコウヤマキが元気に成長してくれていることでしょう。

(平岡俊道)

グリーンウッドワーク Green Wood Work

イベント出店

11月、立て続けにイベントに出店しました。

県立図書館での「秋、みのりのマルシェ」、奈良健康ランドでの「焚き火ノ香ト音ト食」、県産業会館周辺での「やまとたかだ産業フェア&元気フェスタ」です。いずれもグ

リーンウッドワーク入門編として、生の枝を大型ナイフで削る「森のえんぴつ削り」のワークショップをしました。

それぞれ個性豊かなイベントで客層ががらりと変化。県外からのお客さんも非常に多く、黒滝村を広く知っていただく貴重な機会になりました。関心を持ってくださった方に、実際に

どうやって村まで足を運んでもらうかが今後の課題です。



▲どの会場でも子どもたちが次々と参加してくれました

人口・世帯数

(11月1日現在)

男	299人	(±0)
女	319人	(-1)
計	618人	(-1)
世帯	332世帯	(+1)

村の施設の電話番号 市外局番(0747)

役場	62-2031
IP電話【0747-68-9200 ~9202】	
防災放送電話音声対応サービス (専用ダイヤル)	62-9010
教育委員会事務局	62-2314
IP電話【0747-68-9204】	
診療所	62-2747
IP電話【0747-68-9700】	
歯科診療所	62-2621
デイサービスセンター	
地域包括支援センター (社会福祉協議会)	62-2850
IP電話【0747-68-9023】	
こもれびホール	62-2280
黒滝駐在所	62-2034
観光施設に関することは、 観光施設指定管理者 (株)黒滝森物語村	62-2770



入札結果

入札日10月24日

工事(業務)名	落札者の氏名	落札金額 (消費税込)	期間(完了日)
村道北垣内線道路改修工事	株式会社みよしの 代表取締役 中辻 真美	2,138,400円	令和6年1月31日
寺戸村営住宅解体工事	福建工業株式会社 代表取締役 福本 由起子	9,889,000円	令和5年12月22日
寺戸村営住宅屋根等改修工事	大七建設株式会社 代表取締役 辻内 章浩	10,641,400円	令和6年1月26日
わかすぎふれあいセンター体 育館玄関壁修繕工事	株式会社みよしの 代表取締役 中辻 真美	6,997,100円	令和6年2月28日
黒滝村簡易水道改良工事 (その6)	大七建設株式会社 代表取締役 辻内 章浩	7,593,300円	令和6年1月31日

◆お問合せ先 総務課

黒滝村職員(行政事務職)を募集します

【募集人員】 初級行政事務職 2名程度

【受験資格】 昭和63年4月2日以降に生まれ、高等学校以上の学校を卒業
または、令和6年3月末までに卒業見込の人または、同等以上の
学力を有する人。

【受験申込書受付期間】 令和5年12月8日(金)まで

【試験日】

第1次 能力検定・適正検査

令和5年12月15日(金)～

令和5年12月28日(木)までの間で選択

第2次 面接

令和6年1月中旬(試験日時は個別に通知、1次試験合格者のみ)

【試験場所】

第1次 最寄りのテストセンター会場(全国)から選択

第2次 黒滝村役場

※黒滝村ホームページに詳細と受験申込書を掲載しています。

◆お問合せ先 総務課



社の村をつくりましょう。

・長寿のよろこびをみんなで支え、健康で生きがいのもてる福祉の村をつくりましょう。

・勤労を尊び、産業の振興に努め、未来を拓く活力ある村をつくりましょう。

・ふるらむ村をつくりましょう。若い力をはぐくみ、生涯学習のふくらむ文化遺産を大切に、村をつくりましょう。

・郷土の文化遺産を大切に、やさしさとあたたかさにみちた村をつくりましょう。

・互いの人権を尊重しあい、やさしい生活環境づくりに努めるおいとやすらぎのある村をつくりましょう。

・豊かな自然をまもり、より住み良い生活環境づくりに努めるおいとやすらぎのある村をつくりましょう。

・豊かな自然をまもり、より住み良い生活環境づくりに努めるおいとやすらぎのある村をつくりましょう。

・豊かな自然をまもり、より住み良い生活環境づくりに努めるおいとやすらぎのある村をつくりましょう。

黒滝村村民憲章

わたくしたちは、黒滝村の

よさを活かし、先人の努力に学

び、知恵と心を結集し、明るく

豊かで活力ある村づくりをめ

ざしてこの憲章を制定します。

・豊かな自然をまもり、より住

み良い生活環境づくりに努め

うるおいとやすらぎのある村

をつくりましょう。

・互いの人権を尊重しあい、や

さしさとあたたかさにみちた

村をつくりましょう。

・郷土の文化遺産を大切に、

若い力をはぐくみ、生涯学習の

ふくらむ文化遺産を大切に、

村をつくりましょう。

・勤労を尊び、産業の振興に努

め、未来を拓く活力ある村をつ

くりましょう。

・長寿のよろこびをみんなで支

え、健康で生きがいのもてる福

祉の村をつくりましょう。